

# 岡山県の景気観測調査

(平成26年10～12月期実績)

平成27年1月20日

岡山県商工会議所連合会

- 1. 調査方法** FAXによるアンケート
- 2. 調査内容** 景況のほか、生産額・売上額など10項目  
①平成26年10～12月期を前年同期と比較  
②平成27年1～3月期の先行き見通しを平成26年10～12月期と比較
- 3. 調査時期** 12月下旬
- 4. 調査対象** 県下商工会議所会員企業592社
- 5. 有効回答数** 561社 (回収率94.7%)
- |       |      |            |            |            |
|-------|------|------------|------------|------------|
| 製造業   | 192社 | 食料品29社     | 繊維関連36社    | 紙・印刷・出版20社 |
|       |      | 機械金属34社    | 電気・精密機械12社 | 鉱業・窯業・土石9社 |
|       |      | 輸送用機械器具16社 | その他36社     |            |
| 建設業   | 86社  |            |            |            |
| 卸売業   | 77社  |            |            |            |
| 小売業   | 98社  |            |            |            |
| サービス業 | 108社 |            |            |            |
- 6. 調査開始時期** 平成10年12月

## 7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式

DIは各調査項目について判断の状況を示す。  
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、  
マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。  
DI = (増加・好転など「良い」の回答割合) - (減少・悪化など「悪い」の回答割合)

## 8. 問い合わせ先

岡山県商工会議所連合会 TEL(086)232-2260

岡山商工会議所	総務・企画部	TEL(086)232-2260
倉敷商工会議所	産業振興課	TEL(086)424-2111
玉島商工会議所	指導課	TEL(086)526-0131
児島商工会議所	総務課	TEL(086)472-4450
津山商工会議所	企業振興課	TEL(0868)22-3141
玉野商工会議所	中小企業相談所	TEL(0863)33-5010
笠岡商工会議所	指導課	TEL(0865)63-1151
井原商工会議所	業務課	TEL(0866)62-0420
備前商工会議所	中小企業振興部	TEL(0869)64-2885
高梁商工会議所	総務課	TEL(0866)22-2091
総社商工会議所	総務課	TEL(0866)92-1122
新見商工会議所	指導課	TEL(0867)72-2139

## 平成26年10～12月期「景況概要」

### 「景況は3期ぶりに改善するも、先行きはコスト増から慎重な見方」

景況全体では、DI値がマイナス幅を縮小し、3期ぶりの改善となった。全業種においてマイナス幅が縮小、特に、建設業、卸売業、小売業においてDI値が大きく改善した。項目別では、生産額・売上額、受注額、採算（収益）においてDI値が大きく改善した。先行きについては、DI値はわずかにマイナス幅が縮小しているものの、円安の進行による一段のコスト増や人手不足などから、依然慎重な見方が続いている。

#### 1. 景況

総合DI（好転－悪化）は▲13.5と7～9月期に比べ7.1ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

#### 2. 生産額・売上額

総合DI（増加－減少）は▲12.7と7～9月期に比べ6.8ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換、卸売業、小売業、マイナス幅が縮小した。しかし、製造業でマイナス幅が拡大した。

#### 3. 受注額

総合DI（増加－減少）は▲11.6と7～9月期に比べ5.5ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

#### 4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降－上昇）は▲38.3と7～9月期に比べ1.8ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業ではマイナス幅が拡大した。

#### 5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇－下降）は1.1と7～9月期に比べ1.6ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が縮小した。

#### 6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少－増加）は4.6と7～9月期に比べ3.5ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、サービス業でプラス幅が拡大、製造業でマイナスからプラスに転換した。しかし、卸売業、小売業でプラス幅が縮小した。

#### 7. 資金繰り

総合DI（好転－悪化）は▲13.1と7～9月期に比べ2.5ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、卸売業でマイナス幅が拡大した。

#### 8. 採算（収益）

総合DI（好転－悪化）は▲21.7と7～9月期に比べ6.2ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業でマイナス幅が拡大した。

#### 9. 従業員（常用）

総合DI（不足－過剰）は7.9と7～9月期に比べ1.9ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、建設業、小売業でプラス幅が拡大した。しかし、サービス業でプラス幅が縮小、卸売業でプラスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業でプラスからマイナスへ転換した。

#### 10. 従業員（臨時）

総合DI（不足－過剰）は12.2と7～9月期に比べ1.3ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、建設業、小売業、サービス業ではプラス幅が拡大した。しかし、製造業、卸売業ではプラス幅が縮小した。

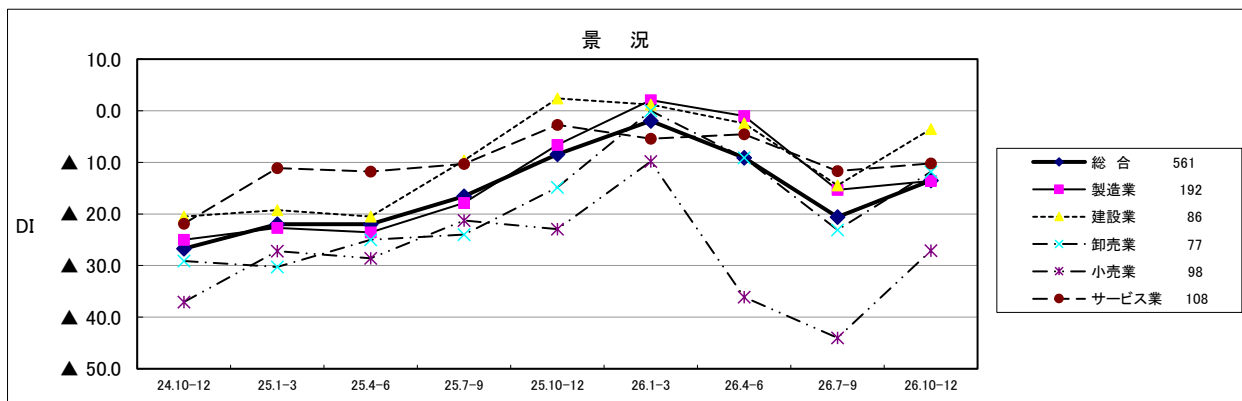
# 1. 景況

## (1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲13.5と7～9月期に比べ7.1ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

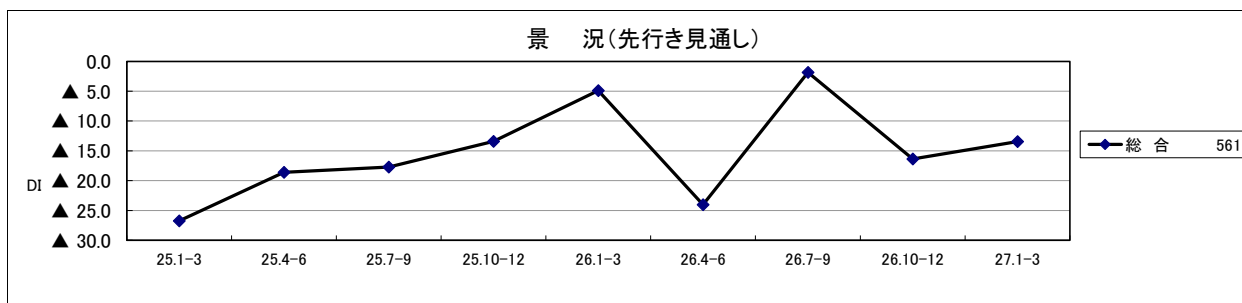
平成27年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲13.5（前回調査時の先行き見通し総合DI ▲16.4）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

景況		24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	561	▲26.7	▲22.0	▲22.0	▲16.6	▲8.4	▲2.0	▲9.1	▲20.6	▲13.5
製造業	192	▲25.0	▲22.7	▲23.6	▲17.9	▲6.6	2.1	▲1.0	▲15.3	▲13.6
建設業	86	▲20.5	▲19.3	▲20.5	▲9.6	2.4	1.2	▲2.5	▲14.5	▲3.6
卸売業	77	▲29.1	▲30.3	▲25.0	▲24.0	▲14.9	0.0	▲9.1	▲23.1	▲11.8
小売業	98	▲37.0	▲27.2	▲28.6	▲21.3	▲22.9	▲9.8	▲36.1	▲44.0	▲27.1
サービス業	108	▲21.9	▲11.1	▲11.8	▲10.3	▲2.8	▲5.4	▲4.5	▲11.7	▲10.2



### <参考> 先行き見通し

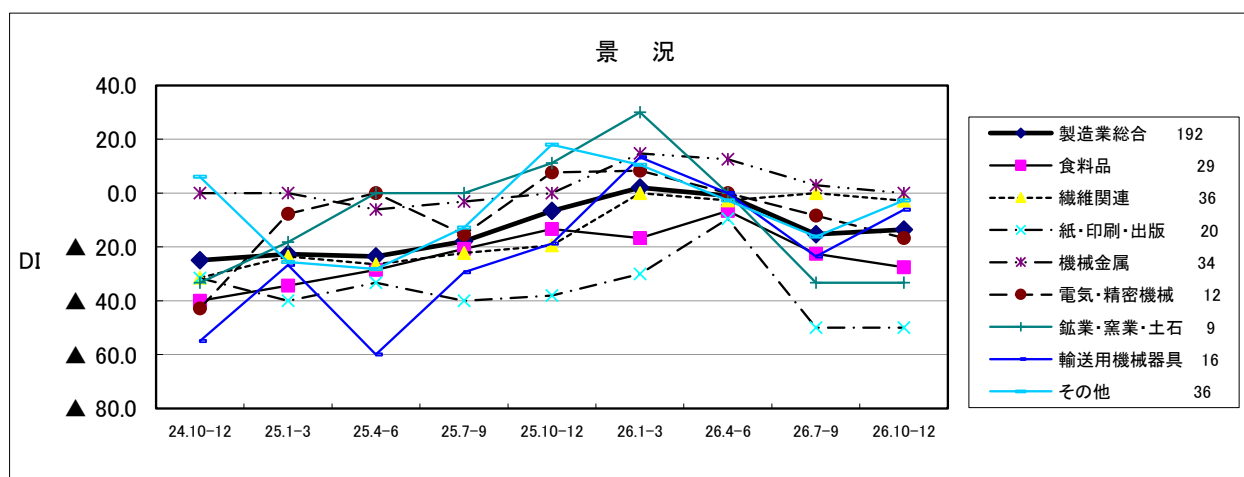
先行き見通し		25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12	27.1-3
総合	561	▲26.7	▲18.6	▲17.7	▲13.4	▲4.9	▲24.0	▲1.8	▲16.4	▲13.5



## (2) 製造業の内訳

輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石ではマイナスで横ばいであった。しかし、機械金属ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、食料品、電気・精密機械ではマイナス幅が拡大した。

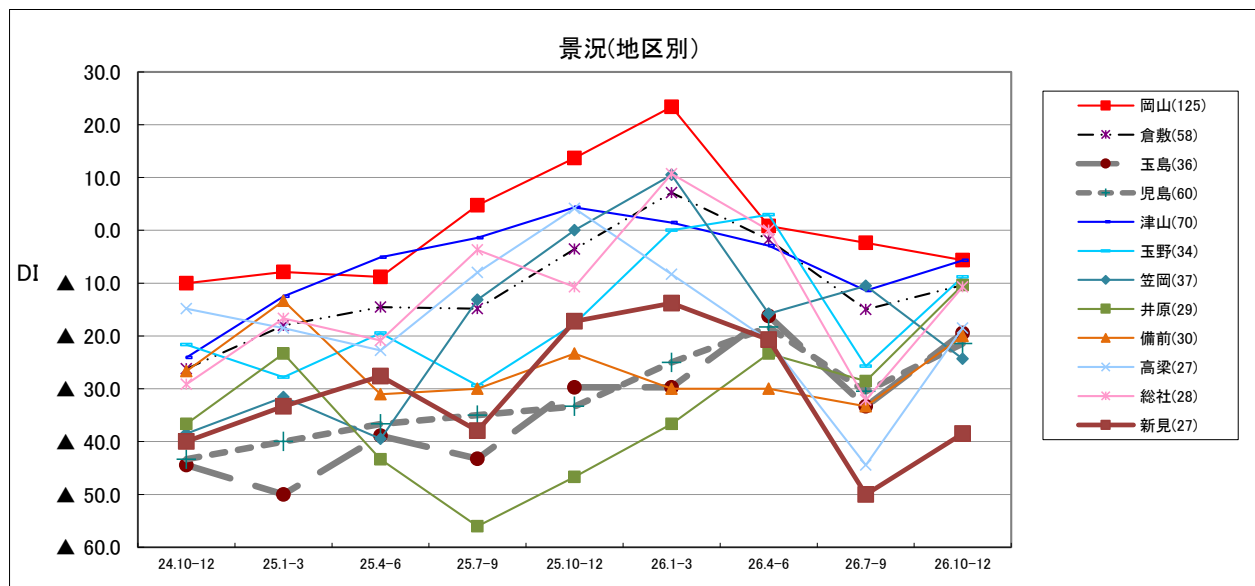
景況		24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
<b>製造業総合</b>	<b>192</b>	▲ 25.0	▲ 22.7	▲ 23.6	▲ 17.9	▲ 6.6	2.1	▲ 1.0	▲ 15.3	▲ <b>13.6</b>
食料品	29	▲ 40.0	▲ 34.4	▲ 28.6	▲ 20.7	▲ 13.3	▲ 16.7	▲ 6.7	▲ 22.6	▲ <b>27.6</b>
繊維関連	36	▲ 31.4	▲ 23.5	▲ 26.5	▲ 22.2	▲ 19.4	0.0	▲ 2.8	0.0	▲ <b>2.9</b>
紙・印刷・出版	20	▲ 31.6	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 38.1	▲ 30.0	▲ 9.5	▲ 50.0	▲ <b>50.0</b>
機械金属	34	0.0	0.0	▲ 6.1	▲ 3.1	0.0	14.7	12.5	2.9	<b>0.0</b>
電気・精密機械	12	▲ 42.9	▲ 7.7	0.0	▲ 15.4	7.7	8.3	0.0	▲ 8.3	▲ <b>16.7</b>
鉱業・窯業・土石	9	▲ 33.3	▲ 18.2	0.0	0.0	11.1	30.0	0.0	▲ 33.3	▲ <b>33.3</b>
輸送用機械器具	16	▲ 55.0	▲ 26.7	▲ 60.0	▲ 29.4	▲ 18.8	13.3	0.0	▲ 23.5	▲ <b>6.3</b>
その他	36	6.1	▲ 25.6	▲ 28.2	▲ 12.8	17.9	10.5	▲ 2.8	▲ 16.2	▲ <b>2.8</b>



## <参考>地区別

倉敷、玉島、児島、津山、玉野、井原、備前、高梁、総社、新見ではマイナス幅が縮小した。しかし、岡山、笠岡ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
岡山(125)	▲ 10.0	▲ 7.9	▲ 8.8	4.8	13.7	23.4	0.8	▲ 2.4	▲ 5.6
倉敷(58)	▲ 26.2	▲ 18.0	▲ 14.5	▲ 14.8	▲ 3.6	7.1	▲ 1.8	▲ 15.0	▲ 10.3
玉島(36)	▲ 44.4	▲ 50.0	▲ 38.9	▲ 43.2	▲ 29.7	▲ 29.7	▲ 16.2	▲ 33.3	▲ 19.4
児島(60)	▲ 43.3	▲ 40.0	▲ 36.7	▲ 35.0	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 18.3	▲ 30.5	▲ 21.4
津山(70)	▲ 24.1	▲ 12.5	▲ 5.1	▲ 1.4	4.3	1.4	▲ 2.9	▲ 11.4	▲ 5.7
玉野(34)	▲ 21.6	▲ 27.8	▲ 19.4	▲ 29.4	▲ 17.6	0.0	2.9	▲ 25.7	▲ 8.8
笠岡(37)	▲ 38.5	▲ 31.6	▲ 39.5	▲ 13.2	0.0	10.5	▲ 15.8	▲ 10.5	▲ 24.3
井原(29)	▲ 36.7	▲ 23.3	▲ 43.3	▲ 56.0	▲ 46.7	▲ 36.7	▲ 23.3	▲ 28.6	▲ 10.3
備前(30)	▲ 26.7	▲ 13.3	▲ 31.0	▲ 30.0	▲ 23.3	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 20.0
高梁(27)	▲ 14.8	▲ 18.5	▲ 22.7	▲ 8.0	4.2	▲ 8.3	▲ 20.8	▲ 44.4	▲ 18.5
総社(28)	▲ 29.2	▲ 16.7	▲ 20.8	▲ 3.7	▲ 10.7	10.7	0.0	▲ 32.1	▲ 10.7
新見(27)	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 27.6	▲ 37.9	▲ 17.2	▲ 13.8	▲ 20.7	▲ 50.0	▲ 38.5



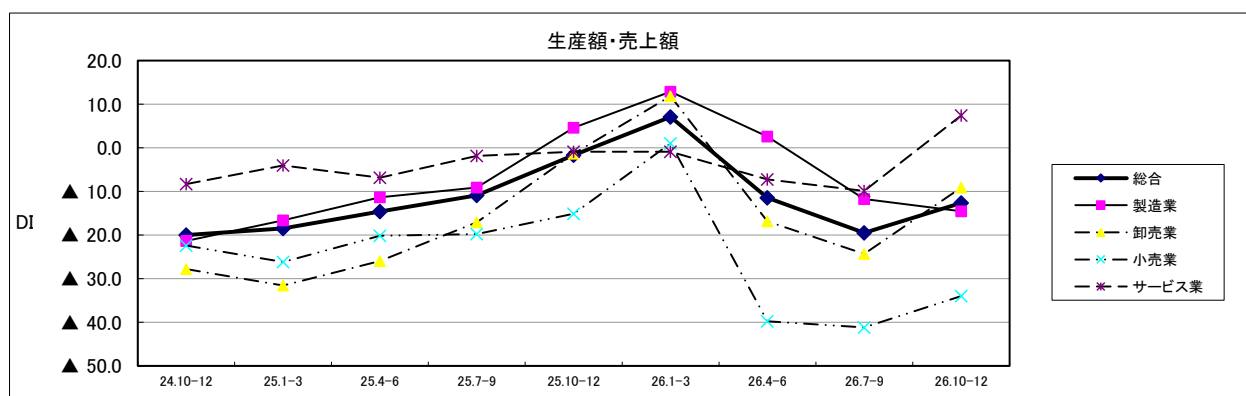
## 2. 生産額・売上額

### (1) 全体

総合D I（増加－減少）は▲12.7と7～9月期に比べ6.8ポイントマイナス幅が縮小した。  
業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換、卸売業、小売業、マイナス幅が縮小した。  
しかし、製造業でマイナス幅が拡大した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲12.8（前回▲10.5）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

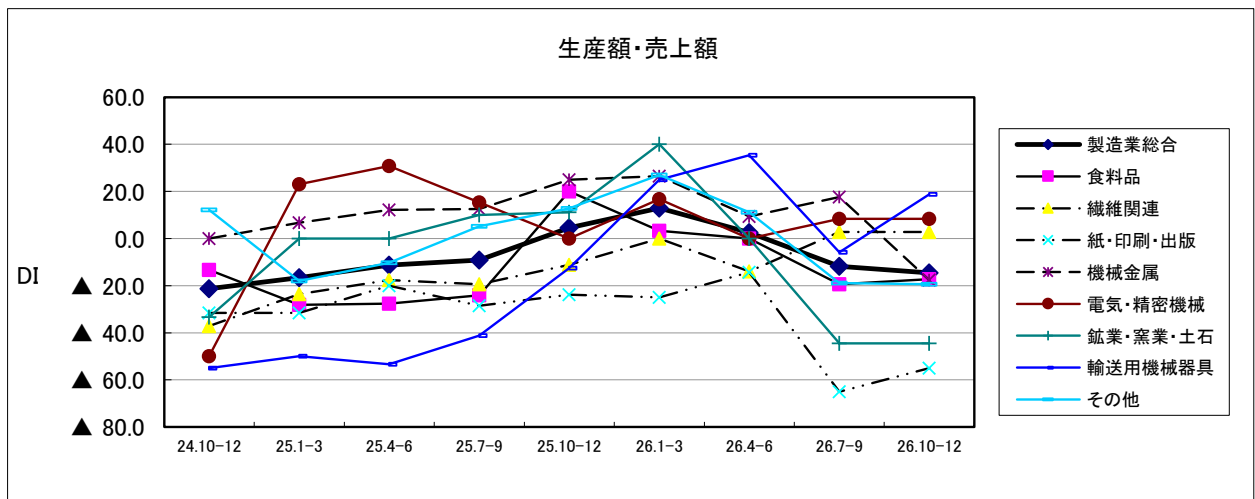
生産額・売上額	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	▲20.0	▲18.5	▲14.6	▲10.9	▲1.7	7.1	▲11.5	▲19.5	▲12.7
製造業	▲21.4	▲16.7	▲11.3	▲9.1	4.6	12.9	2.6	▲11.7	▲14.6
卸売業	▲27.8	▲31.6	▲26.0	▲17.1	▲1.3	11.8	▲16.9	▲24.4	▲9.1
小売業	▲22.4	▲26.2	▲20.2	▲19.8	▲15.2	1.0	▲39.8	▲41.2	▲34.0
サービス業	▲8.3	▲4.0	▲6.9	▲1.9	▲0.9	▲0.9	▲7.3	▲9.9	7.4



## (2) 製造業の内訳

輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換、食料品、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小、繊維関連、電気・精密機械ではプラスで横ばい、鉱業・窯業・土石ではマイナスで横ばいであった。しかし、機械金属ではプラスからマイナスへ転換、その他ではマイナス幅が拡大した。

生産額・売上額	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
<b>製造業総合</b>	▲ 21.4	▲ 16.7	▲ 11.3	▲ 9.1	4.6	12.9	2.6	▲ 11.7	▲ <b>14.6</b>
食料品	▲ 13.3	▲ 28.1	▲ 27.6	▲ 24.1	20.0	3.3	0.0	▲ 19.4	▲ <b>17.2</b>
繊維関連	▲ 37.1	▲ 23.5	▲ 17.6	▲ 19.4	▲ 11.1	0.0	▲ 13.9	2.8	<b>2.8</b>
紙・印刷・出版	▲ 31.6	▲ 31.6	▲ 20.0	▲ 28.6	▲ 23.8	▲ 25.0	▲ 14.3	▲ 65.0	▲ <b>55.0</b>
機械金属	0.0	6.7	12.1	12.5	25.0	26.5	9.4	17.6	▲ <b>17.6</b>
電気・精密機械	▲ 50.0	23.1	30.8	15.4	0.0	16.7	0.0	8.3	<b>8.3</b>
鉱業・窯業・土石	▲ 33.3	0.0	0.0	10.0	11.1	40.0	0.0	▲ 44.4	▲ <b>44.4</b>
輸送用機械器具	▲ 55.0	▲ 50.0	▲ 53.3	▲ 41.2	▲ 12.5	25.0	35.3	▲ 5.9	<b>18.8</b>
その他	12.1	▲ 17.9	▲ 10.3	5.1	12.8	27.0	11.1	▲ 18.9	▲ <b>19.4</b>



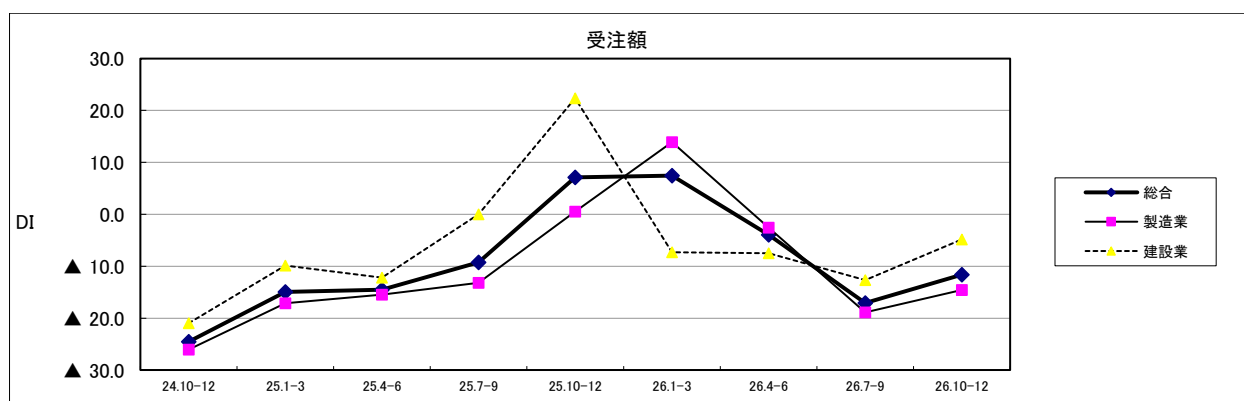
### 3. 受注額

#### (1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲11.6と7～9月期に比べ5.5ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲8.1（前回▲6.5）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

受注額	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	▲24.5	▲15.0	▲14.5	▲9.3	7.1	7.5	▲3.9	▲17.1	▲11.6
製造業	▲26.0	▲17.1	▲15.5	▲13.2	0.5	13.9	▲2.6	▲18.9	▲14.6
建設業	▲21.0	▲9.9	▲12.2	0.0	22.4	▲7.3	▲7.5	▲12.7	▲4.8

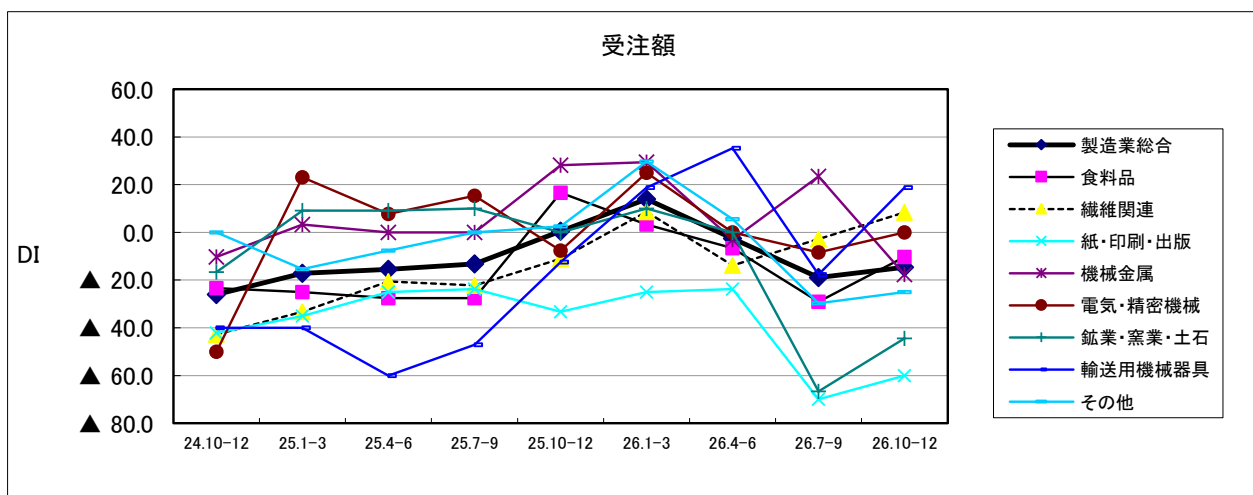




## (2) 製造業の内訳

繊維関連、輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換、電気・精密機械ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、機械金属ではプラスからマイナスへ転換した。

受注額	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
製造業総合	▲ 26.0	▲ 17.1	▲ 15.5	▲ 13.2	0.5	13.9	▲ 2.6	▲ 18.9	▲ 14.6
食料品	▲ 23.3	▲ 25.0	▲ 27.6	▲ 27.6	16.7	3.3	▲ 6.7	▲ 29.0	▲ 10.3
繊維関連	▲ 42.9	▲ 33.3	▲ 20.6	▲ 22.2	▲ 11.1	8.6	▲ 13.9	▲ 2.8	8.3
紙・印刷・出版	▲ 42.1	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 23.8	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 23.8	▲ 70.0	▲ 60.0
機械金属	▲ 10.3	3.3	0.0	0.0	28.1	29.4	▲ 3.1	23.5	▲ 17.6
電気・精密機械	▲ 50.0	23.1	7.7	15.4	▲ 7.7	25.0	0.0	▲ 8.3	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 16.7	9.1	9.1	10.0	0.0	10.0	0.0	▲ 66.7	▲ 44.4
輸送用機械器具	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 60.0	▲ 47.1	▲ 12.5	18.8	35.3	▲ 17.6	18.8
その他	0.0	▲ 15.4	▲ 7.7	0.0	2.6	29.7	5.6	▲ 29.7	▲ 25.0



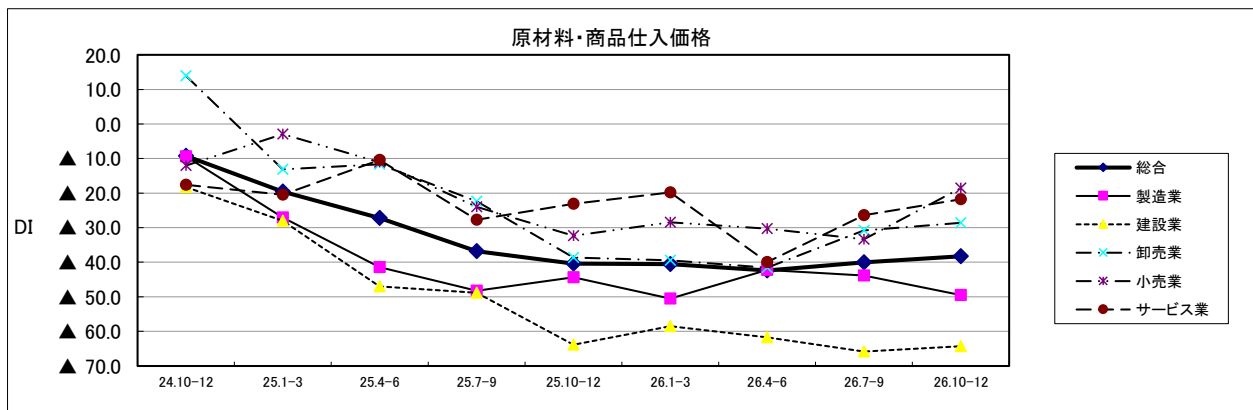
## 4. 原材料・商品仕入価格

### (1) 全体

総合D I（下降－上昇）は▲38.3。3と7～9月期に比べ1.8ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業ではマイナス幅が拡大した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲34.4（前回▲30.9）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

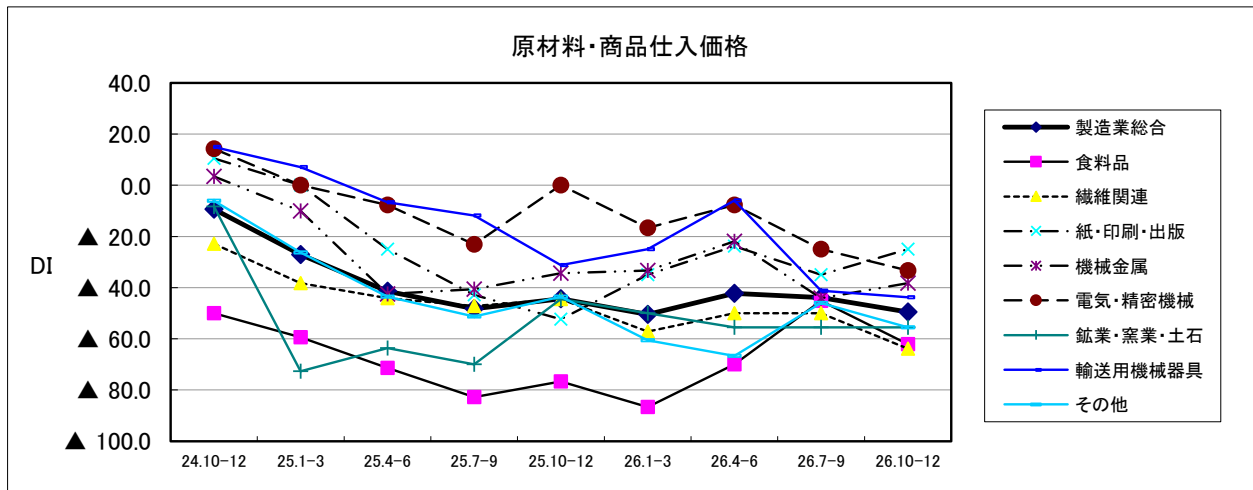
原材料・商品仕入価格	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	▲9.2	▲19.6	▲27.2	▲36.8	▲40.4	▲40.6	▲42.4	▲40.1	▲38.3
製造業	▲9.4	▲27.1	▲41.5	▲48.2	▲44.4	▲50.5	▲42.3	▲43.9	▲49.5
建設業	▲18.3	▲28.0	▲47.0	▲48.8	▲63.9	▲58.5	▲61.7	▲65.9	▲64.3
卸売業	13.9	▲13.2	▲11.7	▲22.4	▲38.7	▲39.5	▲41.6	▲30.8	▲28.6
小売業	▲12.0	▲2.9	▲11.1	▲24.0	▲32.3	▲28.4	▲30.3	▲33.3	▲18.6
サービス業	▲17.6	▲20.4	▲10.4	▲27.7	▲23.1	▲19.8	▲40.0	▲26.4	▲21.8



## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、機械金属ではマイナス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではマイナスで横ばいであった。しかし、食料品、繊維関連、電気・精密機械、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が拡大した。

原材料・商品仕入価格	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
<b>製造業総合</b>	▲ 9.4	▲ 27.1	▲ 41.5	▲ 48.2	▲ 44.4	▲ 50.5	▲ 42.3	▲ 43.9	▲ <b>49.5</b>
食料品	▲ 50.0	▲ 59.4	▲ 71.4	▲ 82.8	▲ 76.7	▲ 86.7	▲ 70.0	▲ 45.2	▲ <b>62.1</b>
繊維関連	▲ 22.9	▲ 38.2	▲ 44.1	▲ 47.2	▲ 44.4	▲ 57.1	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ <b>63.9</b>
紙・印刷・出版	10.5	0.0	▲ 25.0	▲ 42.9	▲ 52.4	▲ 35.0	▲ 23.8	▲ 35.0	▲ <b>25.0</b>
機械金属	3.4	▲ 10.0	▲ 42.4	▲ 40.6	▲ 34.4	▲ 33.3	▲ 21.9	▲ 44.1	▲ <b>38.2</b>
電気・精密機械	14.3	0.0	▲ 7.7	▲ 23.1	0.0	▲ 16.7	▲ 7.7	▲ 25.0	▲ <b>33.3</b>
鉱業・窯業・土石	▲ 8.3	▲ 72.7	▲ 63.6	▲ 70.0	▲ 44.4	▲ 50.0	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ <b>55.6</b>
輸送用機械器具	15.0	7.1	▲ 6.7	▲ 11.8	▲ 31.3	▲ 25.0	▲ 5.9	▲ 41.2	▲ <b>43.8</b>
その他	▲ 6.1	▲ 26.3	▲ 43.6	▲ 51.3	▲ 43.6	▲ 60.5	▲ 66.7	▲ 45.9	▲ <b>55.6</b>



## 5. 製品・商品販売価格

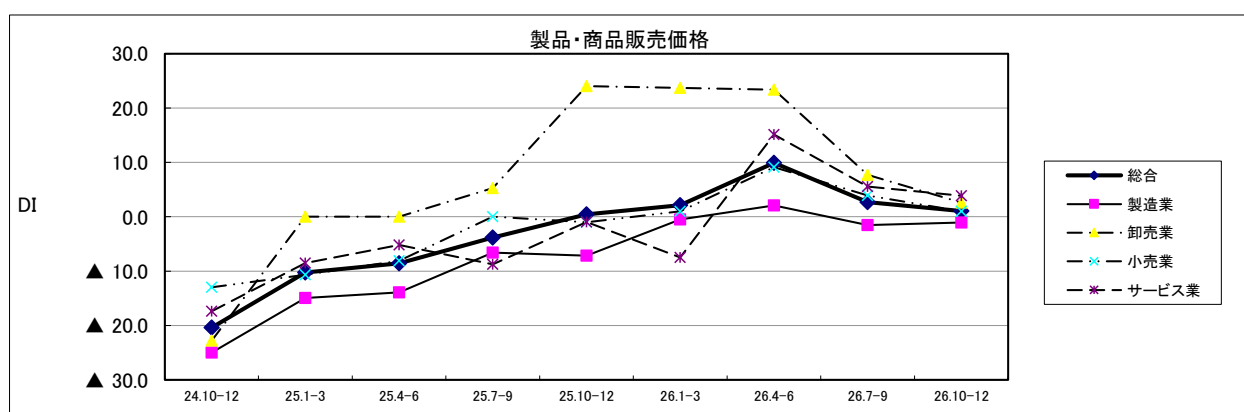
### (1) 全体

総合DI（上昇＝下降）は1.1と7～9月期に比べ1.6ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が縮小した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合DIは3.2（前回0.0）となり、プラス幅が拡大する見通し。

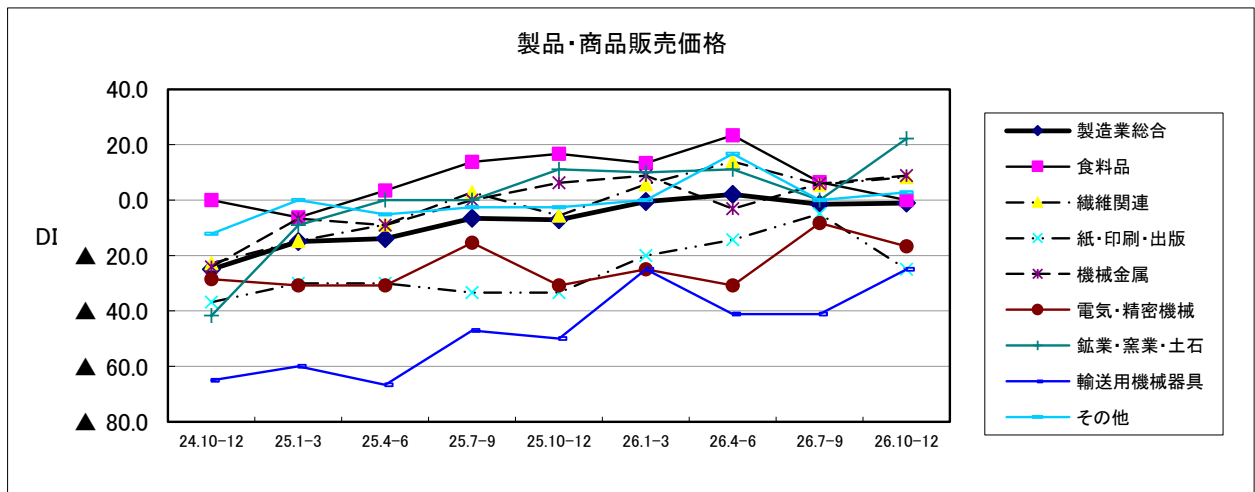
製品・商品販売価格	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	▲ 20.4	▲ 10.3	▲ 8.6	▲ 3.8	0.4	2.1	9.9	2.7	1.1
製造業	▲ 25.0	▲ 14.9	▲ 13.9	▲ 6.6	▲ 7.1	▲ 0.5	2.1	▲ 1.5	▲ 1.0
卸売業	▲ 22.8	0.0	0.0	5.3	24.0	23.7	23.4	7.7	2.6
小売業	▲ 13.0	▲ 10.7	▲ 8.1	0.0	▲ 1.0	1.0	9.1	3.9	1.0
サービス業	▲ 17.4	▲ 8.5	▲ 5.2	▲ 8.7	▲ 1.0	▲ 7.5	15.1	5.6	3.8



## (2) 製造業の内訳

繊維関連、機械金属ではプラス幅が拡大、鉱業・窯業・土石、その他ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、輸送用機械器具ではマイナス幅が縮小した。しかし、食料品ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版、電気・精密機械ではマイナス幅が拡大した。

製品・商品販売価格	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
<b>製造業総合</b>	▲ 25.0	▲ 14.9	▲ 13.9	▲ 6.6	▲ 7.1	▲ 0.5	2.1	▲ 1.5	▲ 1.0
食料品	0.0	▲ 6.3	3.4	13.8	16.7	13.3	23.3	6.5	0.0
繊維関連	▲ 22.9	▲ 14.7	▲ 8.8	2.8	▲ 5.6	5.7	13.9	5.6	8.3
紙・印刷・出版	▲ 36.8	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 5.0	▲ 25.0
機械金属	▲ 24.1	▲ 6.7	▲ 9.1	0.0	6.3	8.8	▲ 3.1	5.9	8.8
電気・精密機械	▲ 28.6	▲ 30.8	▲ 30.8	▲ 15.4	▲ 30.8	▲ 25.0	▲ 30.8	▲ 8.3	▲ 16.7
鉱業・窯業・土石	▲ 41.7	▲ 9.1	0.0	0.0	11.1	10.0	11.1	0.0	22.2
輸送用機械器具	▲ 65.0	▲ 60.0	▲ 66.7	▲ 47.1	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 41.2	▲ 41.2	▲ 25.0
その他	▲ 12.1	0.0	▲ 5.1	▲ 2.6	▲ 2.6	0.0	16.7	0.0	2.8



## 6. 製品在庫・商品在庫

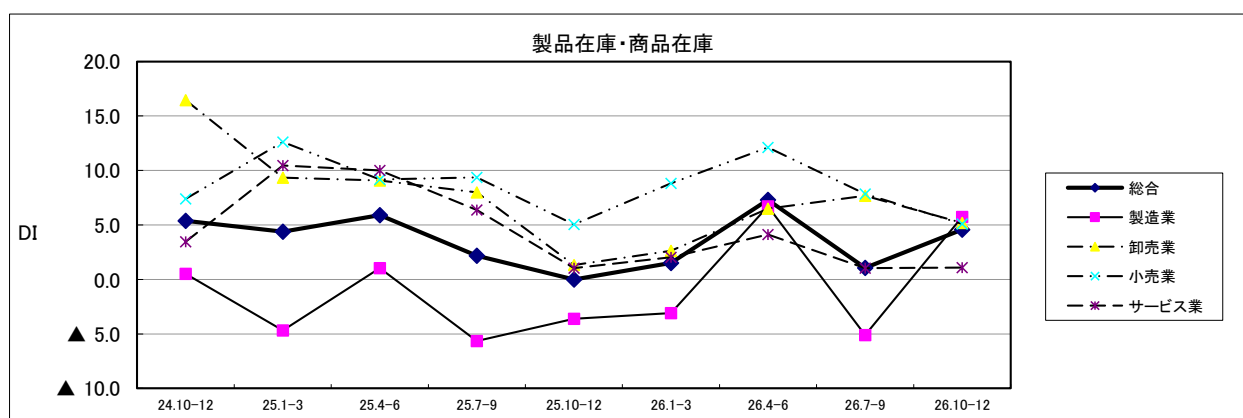
### (1) 全体

総合DI（減少→増加）は4.6と7～9月期に比べ3.5ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、サービス業でプラス幅が拡大、製造業でマイナスからプラスに転換した。しかし、卸売業、小売業でプラス幅が縮小した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合DIは4.0（前回2.6）となり、プラス幅が拡大する見通し。

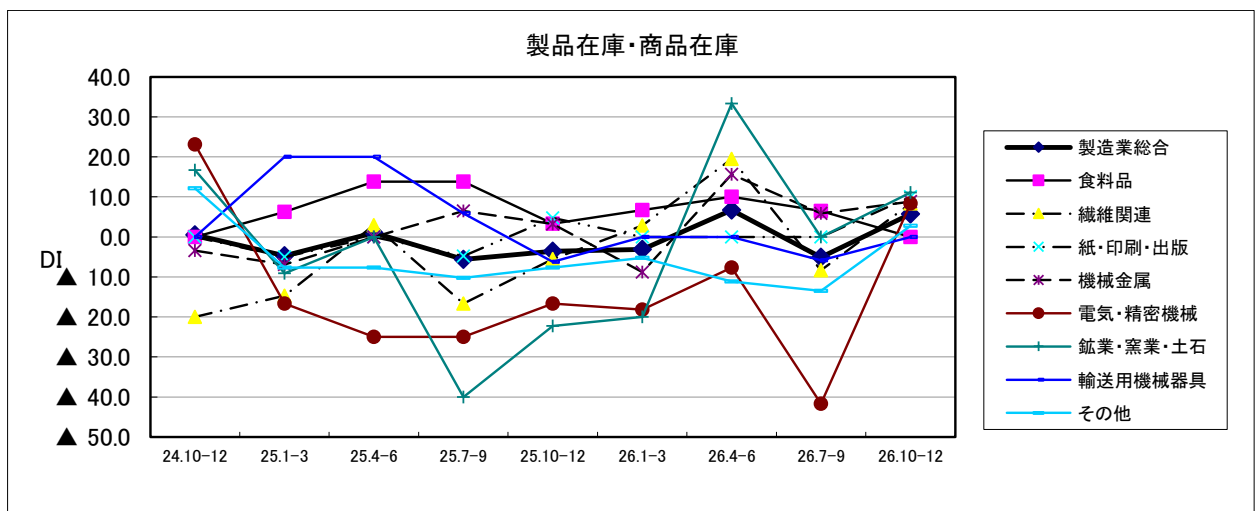
製品在庫・商品在庫	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
<b>総合</b>	5.4	4.4	5.9	2.2	0.0	1.5	7.3	1.1	<b>4.6</b>
製造業	0.5	▲ 4.7	1.0	▲ 5.6	▲ 3.6	▲ 3.1	6.7	▲ 5.1	<b>5.7</b>
卸売業	16.5	9.3	9.1	8.0	1.3	2.6	6.5	7.7	<b>5.2</b>
小売業	7.4	12.6	9.2	9.4	5.1	8.8	12.1	7.8	<b>5.1</b>
サービス業	3.4	10.5	10.0	6.4	1.0	2.0	4.1	1.0	<b>1.1</b>



## (2) 製造業の内訳

機械金属ではプラス幅が拡大、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、繊維関連、電気・精密機械、その他ではマイナスからプラスへ転換、輸送用機械器具ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換した。しかし、食料品ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

製品在庫・商品在庫	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
製造業総合	0.5	▲ 4.7	1.0	▲ 5.6	▲ 3.6	▲ 3.1	6.7	▲ 5.1	<b>5.7</b>
食料品	0.0	6.3	13.8	13.8	3.3	6.7	10.0	6.5	<b>0.0</b>
繊維関連	▲ 20.0	▲ 14.7	2.9	▲ 16.7	▲ 5.6	2.9	19.4	▲ 8.3	<b>8.3</b>
紙・印刷・出版	0.0	▲ 5.0	0.0	▲ 4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	<b>10.0</b>
機械金属	▲ 3.4	▲ 6.9	0.0	6.5	3.2	▲ 8.8	15.6	5.9	<b>8.8</b>
電気・精密機械	23.1	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 18.2	▲ 7.7	▲ 41.7	<b>8.3</b>
鉱業・窯業・土石	16.7	▲ 9.1	0.0	▲ 40.0	▲ 22.2	▲ 20.0	33.3	0.0	<b>11.1</b>
輸送用機械器具	0.0	20.0	20.0	5.9	▲ 6.3	0.0	0.0	▲ 5.9	<b>0.0</b>
その他	12.1	▲ 7.7	▲ 7.7	▲ 10.3	▲ 7.7	▲ 5.3	▲ 11.1	▲ 13.5	<b>2.8</b>



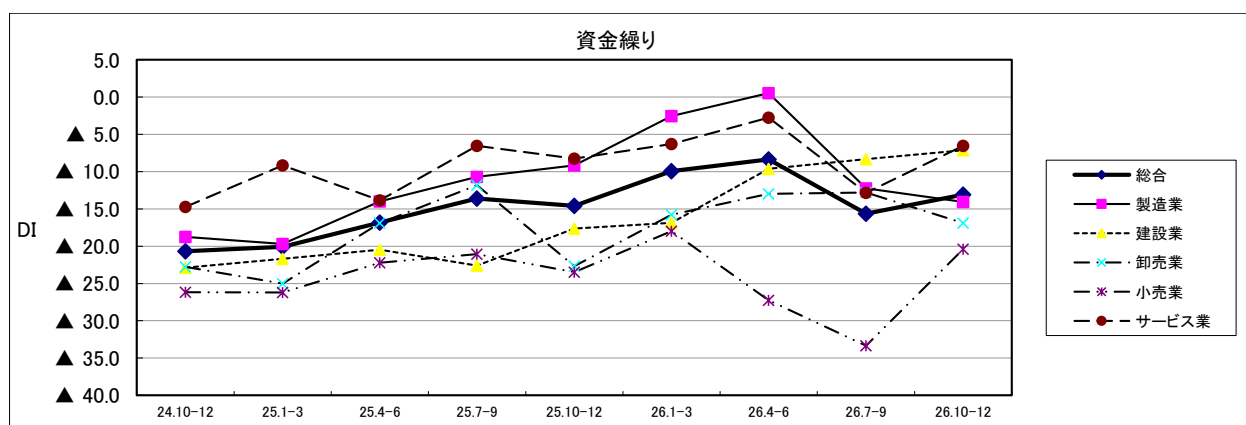
## 7. 資金繰り

### (1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲13.1と7～9月期に比べ2.5ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、卸売業でマイナス幅が拡大した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲15.5（前回▲15.0）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

資金繰り	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	▲ 20.7	▲ 20.1	▲ 16.8	▲ 13.6	▲ 14.6	▲ 9.9	▲ 8.3	▲ 15.6	▲ 13.1
製造業	▲ 18.8	▲ 19.7	▲ 14.0	▲ 10.7	▲ 9.2	▲ 2.6	0.5	▲ 12.2	▲ 14.1
建設業	▲ 22.9	▲ 21.7	▲ 20.5	▲ 22.6	▲ 17.6	▲ 16.9	▲ 9.6	▲ 8.3	▲ 7.1
卸売業	▲ 22.8	▲ 25.0	▲ 16.9	▲ 11.8	▲ 22.7	▲ 15.8	▲ 13.0	▲ 12.8	▲ 16.9
小売業	▲ 26.2	▲ 26.2	▲ 22.2	▲ 21.1	▲ 23.5	▲ 18.0	▲ 27.3	▲ 33.3	▲ 20.4
サービス業	▲ 14.7	▲ 9.2	▲ 13.9	▲ 6.5	▲ 8.3	▲ 6.3	▲ 2.8	▲ 12.8	▲ 6.5

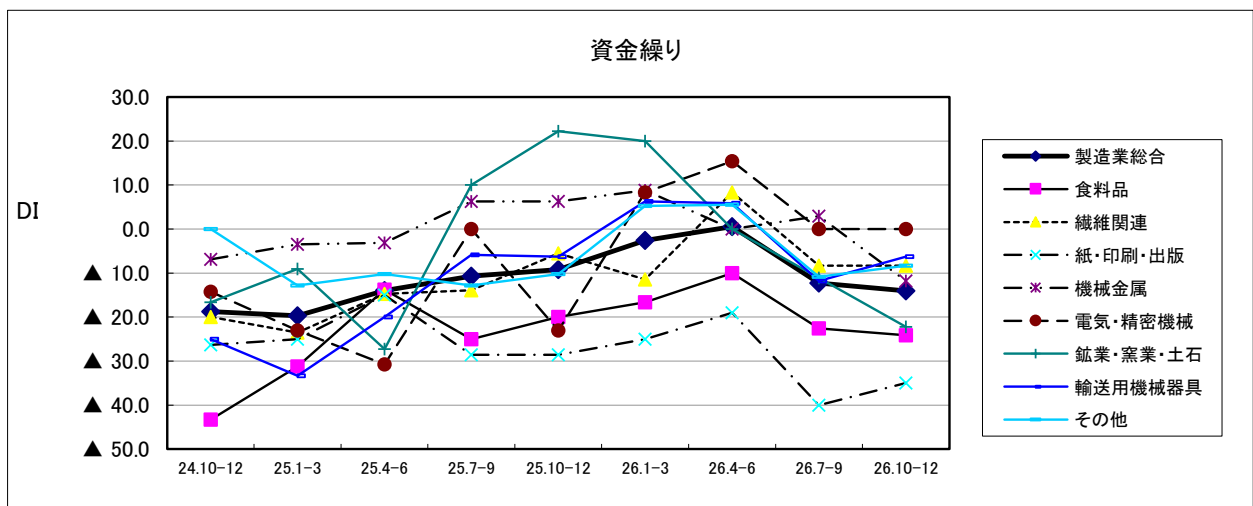




## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロで横ばい、繊維関連ではマイナスで横ばいであった。しかし、機械金属ではプラスからマイナスへ転換、食料品、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が拡大した。

資金繰り	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
製造業総合	▲ 18.8	▲ 19.7	▲ 14.0	▲ 10.7	▲ 9.2	▲ 2.6	0.5	▲ 12.2	▲ 14.1
食料品	▲ 43.3	▲ 31.3	▲ 13.8	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 10.0	▲ 22.6	▲ 24.1
繊維関連	▲ 20.0	▲ 23.5	▲ 14.7	▲ 13.9	▲ 5.6	▲ 11.4	8.3	▲ 8.3	▲ 8.3
紙・印刷・出版	▲ 26.3	▲ 25.0	▲ 15.0	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 25.0	▲ 19.0	▲ 40.0	▲ 35.0
機械金属	▲ 6.9	▲ 3.4	▲ 3.1	6.3	6.3	8.8	0.0	2.9	▲ 11.8
電気・精密機械	▲ 14.3	▲ 23.1	▲ 30.8	0.0	▲ 23.1	8.3	15.4	0.0	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 16.7	▲ 9.1	▲ 27.3	10.0	22.2	20.0	0.0	▲ 11.1	▲ 22.2
輸送用機械器具	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 5.9	▲ 6.3	6.3	5.9	▲ 11.8	▲ 6.3
その他	0.0	▲ 12.8	▲ 10.3	▲ 12.8	▲ 10.3	5.3	5.6	▲ 10.8	▲ 8.3



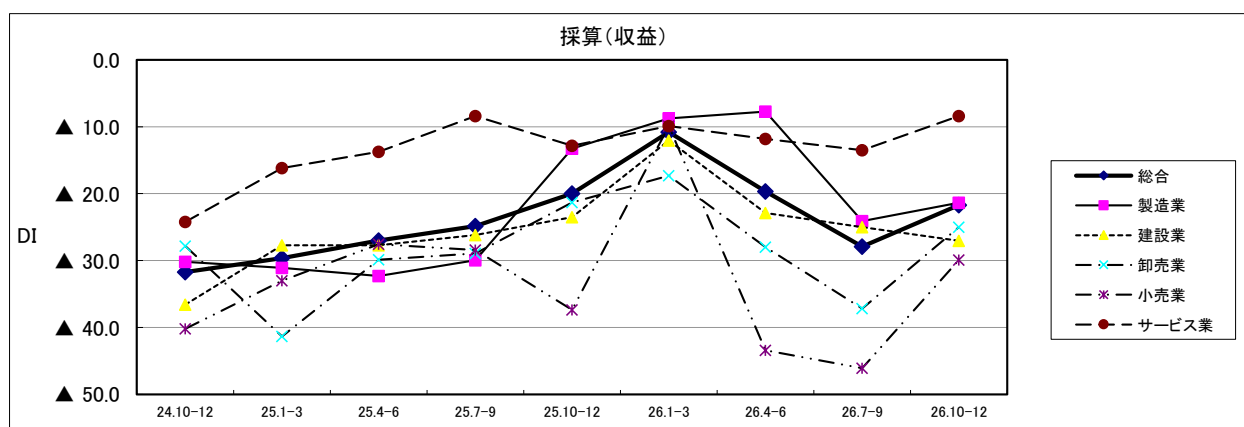
## 8. 採算（収益）

### (1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲21.7と7～9月期に比べ6.2ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業でマイナス幅が拡大した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲22.6（前回▲20.8）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

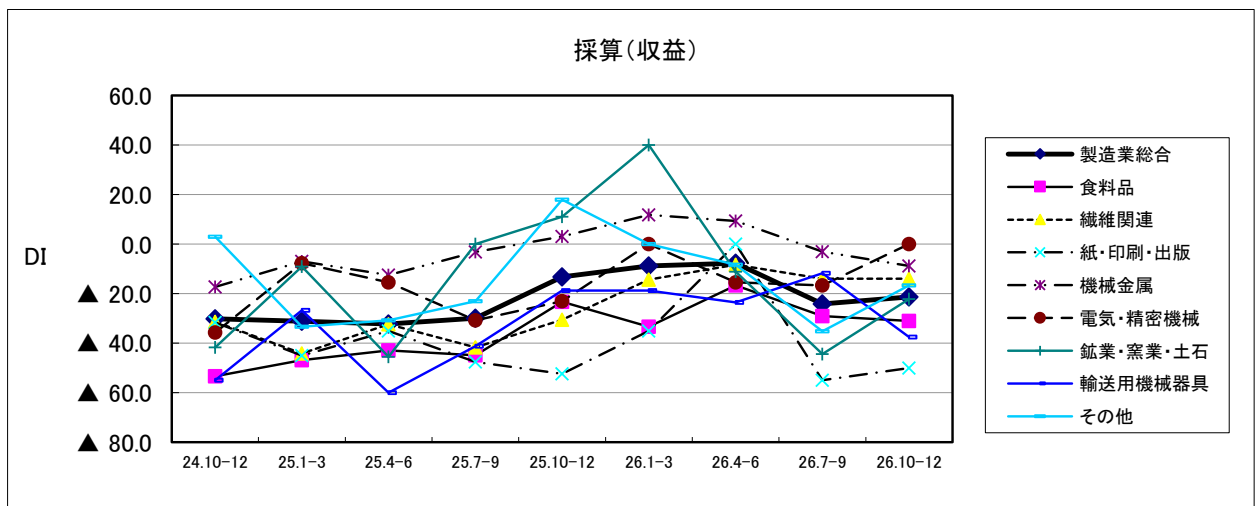
採算(収益)	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	▲ 31.7	▲ 29.7	▲ 27.0	▲ 24.9	▲ 20.0	▲ 10.8	▲ 19.7	▲ 27.9	▲ 21.7
製造業	▲ 30.2	▲ 31.1	▲ 32.3	▲ 29.9	▲ 13.3	▲ 8.8	▲ 7.7	▲ 24.1	▲ 21.4
建設業	▲ 36.6	▲ 27.7	▲ 27.7	▲ 26.2	▲ 23.5	▲ 12.0	▲ 22.9	▲ 25.0	▲ 27.1
卸売業	▲ 27.8	▲ 41.3	▲ 29.9	▲ 28.9	▲ 21.3	▲ 17.3	▲ 28.0	▲ 37.2	▲ 25.0
小売業	▲ 40.2	▲ 33.0	▲ 27.6	▲ 28.4	▲ 37.4	▲ 9.9	▲ 43.4	▲ 46.1	▲ 29.9
サービス業	▲ 24.2	▲ 16.2	▲ 13.7	▲ 8.4	▲ 12.8	▲ 9.9	▲ 11.8	▲ 13.5	▲ 8.4



## (2) 製造業の内訳

電気・精密機械ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅が縮小、繊維関連ではマイナスで横ばいであった。しかし、食料品、機械金属、輸送用機械器具ではマイナス幅が拡大した。

採算(収益)	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
<b>製造業総合</b>	▲ 30.2	▲ 31.1	▲ 32.3	▲ 29.9	▲ 13.3	▲ 8.8	▲ 7.7	▲ 24.1	▲ 21.4
食料品	▲ 53.3	▲ 46.9	▲ 42.9	▲ 44.8	▲ 23.3	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ 29.0	▲ 31.0
繊維関連	▲ 31.4	▲ 44.1	▲ 32.4	▲ 41.7	▲ 30.6	▲ 14.3	▲ 8.3	▲ 13.9	▲ 13.9
紙・印刷・出版	▲ 31.6	▲ 45.0	▲ 35.0	▲ 47.6	▲ 52.4	▲ 35.0	0.0	▲ 55.0	▲ 50.0
機械金属	▲ 17.2	▲ 6.9	▲ 12.5	▲ 3.1	3.1	11.8	9.4	▲ 3.0	▲ 8.8
電気・精密機械	▲ 35.7	▲ 7.7	▲ 15.4	▲ 30.8	▲ 23.1	0.0	▲ 15.4	▲ 16.7	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 41.7	▲ 9.1	▲ 45.5	0.0	11.1	40.0	▲ 11.1	▲ 44.4	▲ 22.2
輸送用機械器具	▲ 55.0	▲ 26.7	▲ 60.0	▲ 41.2	▲ 18.8	▲ 18.8	▲ 23.5	▲ 11.8	▲ 37.5
その他	3.0	▲ 33.3	▲ 30.8	▲ 23.1	17.9	0.0	▲ 8.3	▲ 35.1	▲ 16.7



## 9. 従業員数（常用）

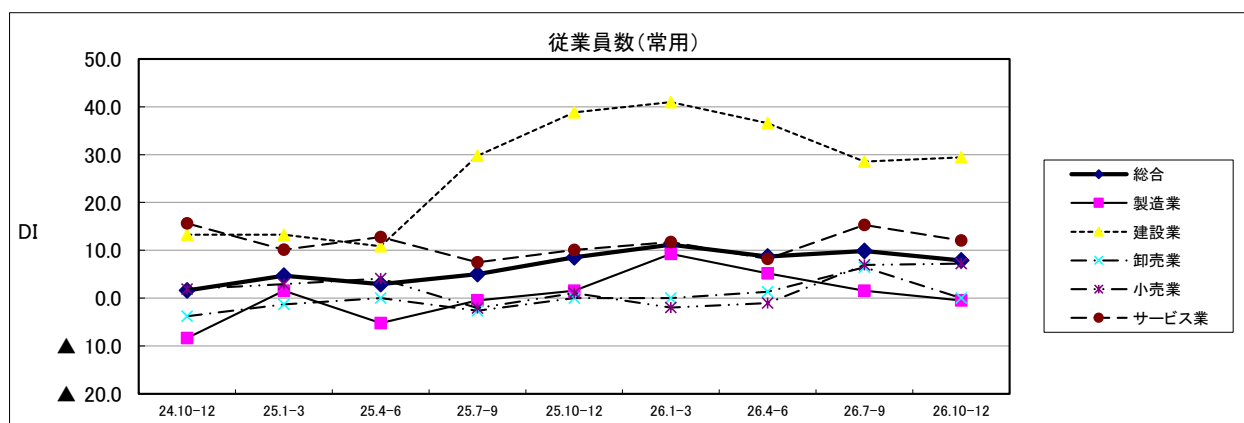
### (1) 全体

総合D I（不足－過剰）は7. 9と7～9月期に比べ1. 9ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、建設業、小売業でプラス幅が拡大した。しかし、サービス業でプラス幅が縮小、卸売業でプラスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業でプラスからマイナスへ転換した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合D Iは9. 4（前回10. 4）となり、プラス幅が縮小する見通し。

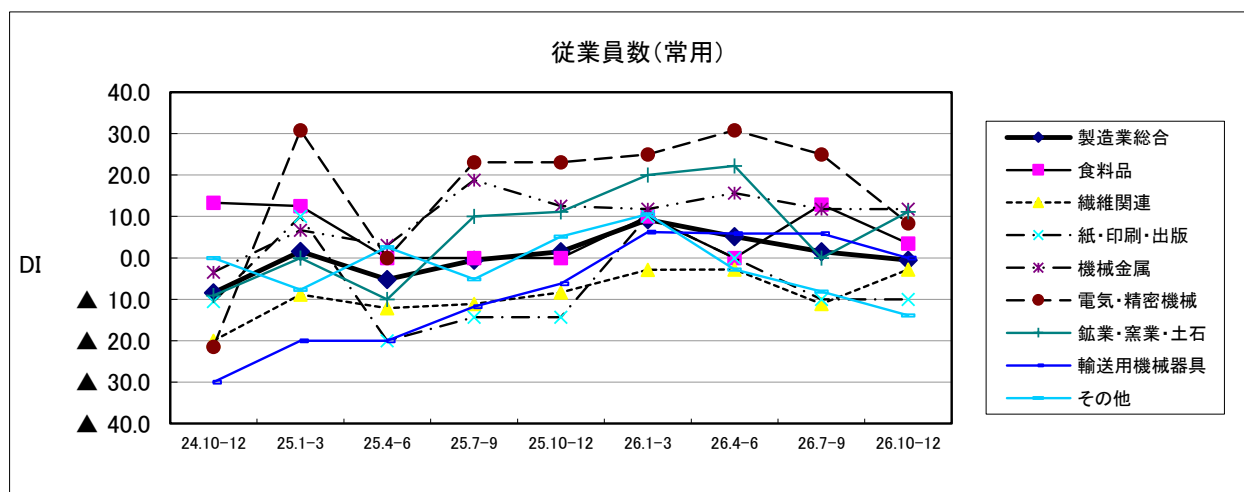
従業員数(常用)	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	1.6	4.7	2.9	5.0	8.5	11.2	8.7	9.8	<b>7.9</b>
製造業	▲ 8.4	1.6	▲ 5.2	▲ 0.5	1.5	9.2	5.2	1.5	▲ <b>0.5</b>
建設業	13.3	13.3	10.8	29.8	38.8	41.0	36.6	28.6	<b>29.4</b>
卸売業	▲ 3.8	▲ 1.3	0.0	▲ 2.6	0.0	0.0	1.3	6.4	<b>0.0</b>
小売業	1.9	2.9	4.1	▲ 2.1	1.0	▲ 2.0	▲ 1.0	6.9	<b>7.2</b>
サービス業	15.6	10.1	12.7	7.5	10.1	11.7	8.2	15.3	<b>12.0</b>



## (2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、繊維関連ではマイナス幅が縮小、機械金属ではプラスで横ばい、紙・印刷・出版ではマイナスで横ばいであった。しかし、食料品、電気・精密機械ではプラス幅が縮小、輸送用機械器具ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、その他ではマイナス幅が拡大した。

従業員数(常用)	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
製造業総合	▲ 8.4	1.6	▲ 5.2	▲ 0.5	1.5	9.2	5.2	1.5	▲ 0.5
食料品	13.3	12.5	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	12.9	3.4
繊維関連	▲ 20.0	▲ 8.8	▲ 12.1	▲ 11.1	▲ 8.3	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 11.1	▲ 2.8
紙・印刷・出版	▲ 10.5	10.0	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 14.3	10.0	0.0	▲ 10.0	▲ 10.0
機械金属	▲ 3.4	6.7	3.0	18.8	12.5	11.8	15.6	11.8	11.8
電気・精密機械	▲ 21.4	30.8	0.0	23.1	23.1	25.0	30.8	25.0	8.3
鉱業・窯業・土石	▲ 9.1	0.0	▲ 10.0	10.0	11.1	20.0	22.2	0.0	11.1
輸送用機械器具	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 11.8	▲ 6.3	6.3	5.9	5.9	0.0
その他	0.0	▲ 7.7	2.6	▲ 5.1	5.1	10.5	▲ 2.8	▲ 8.1	▲ 13.9



## 10. 従業員数（臨時）

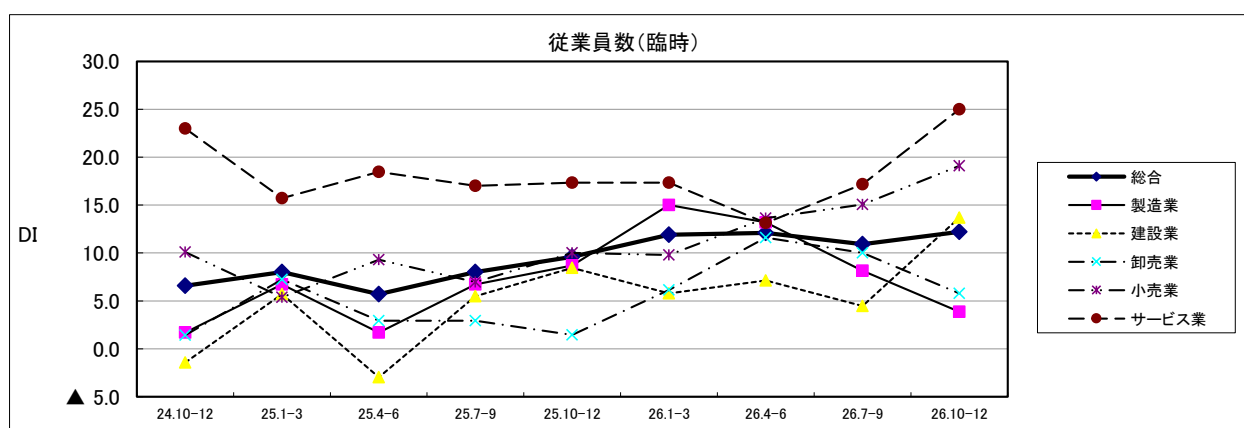
### (1) 全体

総合DI（不足－過剰）は12.2と7～9月期に比べ1.3ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、建設業、小売業、サービス業ではプラス幅が拡大した。しかし、製造業、卸売業ではプラス幅が縮小した。

平成27年1～3月期の先行き見通し総合DIは11.5（前回11.7）となり、プラス幅が縮小する見通し。

従業員数（臨時）	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
総合	6.6	8.0	5.7	8.0	9.6	11.9	12.1	10.9	<b>12.2</b>
製造業	1.7	6.7	1.7	6.7	8.7	15.0	13.2	8.2	<b>3.9</b>
建設業	▲ 1.4	5.7	▲ 3.0	5.5	8.5	5.8	7.1	4.5	<b>13.7</b>
卸売業	1.4	7.2	2.9	2.9	1.4	6.2	11.6	10.0	<b>5.8</b>
小売業	10.1	5.4	9.3	7.0	10.0	9.8	13.6	15.1	<b>19.1</b>
サービス業	23.0	15.7	18.5	17.0	17.3	17.3	13.1	17.2	<b>25.0</b>



## (2) 製造業の内訳

繊維関連ではプラス幅が拡大、その他ではマイナスからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばい、紙・印刷・出版ではマイナスで横ばいであった。しかし、機械金属、輸送用機械器具ではプラス幅が縮小、食料品、電気・精密機械ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

従業員数(臨時)	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9	25.10-12	26.1-3	26.4-6	26.7-9	26.10-12
製造業総合	1.7	6.7	1.7	6.7	8.7	15.0	13.2	8.2	<b>3.9</b>
食料品	10.3	6.5	3.6	0.0	10.0	16.7	27.6	19.4	<b>0.0</b>
繊維関連	3.2	9.4	12.9	3.0	17.6	21.9	14.7	11.8	<b>12.1</b>
紙・印刷・出版	▲ 11.8	12.5	▲ 17.6	▲ 5.6	▲ 11.1	▲ 5.9	▲ 11.1	▲ 17.6	▲ 17.6
機械金属	4.2	7.1	3.3	19.2	17.9	17.9	13.8	9.7	<b>9.4</b>
電気・精密機械	7.7	25.0	18.2	30.8	25.0	33.3	46.2	25.0	<b>0.0</b>
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>0.0</b>
輸送用機械器具	▲ 15.0	▲ 6.7	▲ 13.3	▲ 6.3	0.0	26.7	6.3	26.7	<b>6.7</b>
その他	6.5	2.8	0.0	11.1	2.6	8.3	5.9	▲ 5.7	<b>5.9</b>

